

開館時間 (火)～(金) ▶ 9 時～17 時 ■問い合わせ
(土)・(日) ▶ 9 時～16 時 多久市立図書館 ☎75-2233

「おすすめの新着本」

「その他おすすめの本」



笑う子規

作：正岡 子規
(筑摩書房)

病床にありながらも 2 万 4 千もの俳句を遺した正岡子規。遺された俳句の中からユーモアあふれる俳句を選びすぐって 1 冊にまとめたもの。

季節ごとに編まれた俳句には、おもわず口がほころんでしまう魅力がある。



とっておきの保存食

作・萩野 恭子
(NHK出版)

梅干し、栗の渋皮煮、しめさば、干物など、定番の保存食の作り方をわかりやすく教えてくれる 1 冊。季節の旬のものを生かす知恵があふれている。

日本や世界各国の保存食を手作りしてみたい。保存食を使ったレシピも掲載。



ものしり ひいおばあちゃん

作・朝川 照雄
絵・よこみち けいこ
(絵本塾出版)

ひいおばあちゃん、ゆうくんのおかあさんのおかあさんのおかあさんだ。ひいおばあちゃん、ものしりだ。いろいろなものを作って遊んでくれる。なずなのでんでんたいこ、しろつめくさのかんむり…。なつかしくて心があたたかくなる絵本。

子育て支援施設 & 催しのご案内

児童館 ☎75-6621

いずれも対象は幼児から小学生までです。

◆おしゃれふうとう作り

日時 3 / 3 (土) 10 時 30 分～、13 時 30 分～

◆おりがみあそび

日時 3 / 10 (土) 10 時 30 分～、13 時 30 分～

◆メルヘンタイム

日時 3 / 17 (土) 10 時 30 分～、13 時 30 分～

◆マスコット作り

日時 3 / 24 (土) 10 時 30 分～、13 時 30 分～

◆ロケット作り

日時 3 / 31 (土) 10 時 30 分～、13 時 30 分～

子育て支援センター

☎75-5780 (杉の子保育園内)

◆子育てクラブ「わくわくランド」

日時 毎週木曜 (祝日休み) 10 時～12 時

場所 多久市児童館

◆園庭開放 (杉の子保育園内)

日時 月～土曜日 (祝日休み) 9 時～14 時

◆子育て相談 (電話相談可)

日時 月～土曜日 (祝日休み) 9 時～17 時

このゆびとまれ

☎74-3241 (中央公民館)

子育てのこといっしょにお話しませんか。

◆着付け教室

日時 3 / 6 (火) 10 時～12 時
4 / 3 (火)

図書館からのお知らせ

『おはなしキャラバン』

3 月 10 日 (土) 10 時～11 時

場所：中央公民館和室

『春のおりがみ教室』

春らしいお花のおりがみをします。3 月 10 日 (土) 13 時から 15 時の間であればいつでも OK

場所：図書館児童室

※おりがみは用意します。

【3 月の休館日】

5 日 (月)・12 日 (月)・19 日 (月)

20 日 (祝)・26 日 (月)・31 日 (土)

児童向き

- ◆もぐらのおまわりさん (斉藤 洋)
- ◆しあわせアパート (仁科 幸子)
- ◆「老子」にまなぶ人間の自信 (井出 元)
- ◆どうぶつぴったんことば (林 木林)
- ◆もりのたいしょうははりねずみ (フエレンツ)

一般向き

- ◆よろずのことに気をつけよ (川瀬 七緒)
- ◆真夜中の探偵 (有栖川 有栖)
- ◆神様の女房 (高橋 誠之助)
- ◆遺失物管理所 (高橋 由太)
- ◆雷獣びりり (高橋 由太)

人権教育 No. 179

「面接試験」

高校生の姪がこの春、専門学校へ進学します。面接試験があるということ、練習に付き合われました。質問をしていく中で「あなたのご両親はどんな仕事をしていますか」と聞いてみました。するとすかさず、「その質問は学校の指導によりお答えできません」と答えました。

高校では、不適切な質問に対して「学校の指導によりお答えできません」と答えるように指導をしています。また、同和教育の一環として「進路保障」の学習という観点に立ち、「全国高等学校統一用紙」制定の過程やその精神について学習指導をしています。

以前は、身元調査に繋がるような応募用紙を使い、同和地区に住んでいることなどを理由に不採用になるような就職差別が後を絶ちませんでした。「定時制高校だから」「障害者だから」「単身家族だから」などの理由により不採用とする差別も少なくありませんでした。

このような差別に気づいた生徒が勇気を持って訴えたことで、学校は応募用紙の問題点に気づき、一九七二年、全国高等学校長協会、旧文部省、厚生省によって『全国高等学校統一用紙』が制定されたのです。統一用紙が制定されると、提出書類による差別選考は原則的になくなりました。しかし、その後、面接や作文で本籍や家族の状況を探り、差別選考を行う事業所がみられるようになりました。その対策として、高校では、「違反質問には答えない」という指導をしています。

面接試験で、自分の想いが精一杯伝えられるように、頑張れ(顔晴れ)と応援しました。

社会教育指導員 野中久美子